

プロロジス、千葉県習志野市に マルチテナント型施設 「プロロジスパーク習志野 5」の開発を決定



物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内)は、千葉県習志野市においてマルチテナント型施設「プロロジスパーク習志野 5」の開発に着手すると発表しました。同時発表の「プロロジスパーク千葉ニュータウン」と共に、千葉県内陸部における新たな物流適地として、お客様のニーズに対応した物流施設開発を進めていきます。

■ 開発予定地

「プロロジスパーク習志野 5」は、「プロロジスパーク千葉ニュータウン」と共に千葉県内陸部における大型物流施設として開発されます。

国道 296 号線、県道 57 号線、県道 69 号線から至近に位置し、東関東自動車道 花輪インターチェンジまで約 8.4km、武石インターチェンジまで約 3.7km、千葉北インターチェンジまで約 8.6km 地点にある他、国道 16 号経由で内陸方面へもアクセスでき、交通利便性が高く、広域配送、地域配送のいずれにも利用可能な物流好適地です。加えて海岸線から約 7km 内陸にあり、地盤が強固で交通利便性と防災性とが両立した地域に立地します。

京成本線実籾駅から 1.8km、八千代台駅から 2.2km 地点に位置し、京成本線 八千代台駅(特急停車駅)、実籾駅および JR 総武本線 津田沼駅、東葉高速線・新京成線 北習志野駅の 4 駅から路線バスが利用可能であり、従業員の通勤にも至便です。また、開発予定地周辺は住宅地が広がり労働力確保に有利である一方、現地は東習志野工業団地の一角にあり、24 時間操業にも対応できます。

■ 施設計画概要

「プロロジスパーク習志野 5」は、約 29,000 平方メートルの敷地に地上 4 階建、延床面積約 64,600 平方メートルの施設として開発され、2015 年 4 月の着工予定です。施設は 1 階と 3 階にトラックバースを備えたメゾネットタイプで、荷物用エレベーターと垂直搬送機を実装し、荷捌きの迅速性と保管効率を両立させた利便性の高い計画となっています。入居カスタマーの事業継続性への配慮から、プロロジスのマルチテナント型施設における標準仕様である緊急地震速報システムや衛星電話等が備えられます。

その他、プロロジスがグローバルで推進している環境負荷を低減した物流施設開発の一環として、庫内を含む施設全体に LED 照明を採用する他、大規模太陽光発電システムを導入する予定です。

■ 千葉県内のプロロジスパーク

プロロジスは、千葉県内において 2015 年 1 月竣工予定の「プロロジスパーク成田 1-D」をはじめ、「プロロジスパーク市川 1」、「プロロジスパーク習志野 4」など 16 棟の物流施設を開発・運営中です。

プロロジスは、引き続き日本の各地域においてお客様の物流効率化のニーズにお応えすべく、物流施設の開発・運営を進めてまいります。

「プロロジスパーク習志野 5」計画概要

名 称	プロロジスパーク習志野 5
所 在 地	千葉県習志野市
計画敷地面積	29,319.46 m ² (8,869.13 坪)
計画延床面積	約 64,600 m ² (約 19,500 坪)
構 造	鉄骨造、地上 4 階建
着工予定	2015 年 4 月
竣工予定	2016 年春

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム
https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do